

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 2020年 1月 20日

事業所名: 児童発達支援センターたんぽぽ

サービス種類: (例: 児童発達支援・放課後等デイサービス)

区分		現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	スペースの確保はできている。	はい 94% いいえ 0% どちらともいえない 5% わからない 1% ・開放感がある・人数によっては狭く感じる ことがある	状況に応じた対応をする。
	2	職員の適切な配置	できている。利用状況に応じた対応もしている。	はい 80% いいえ 1% どちらともいえない13% わからない6% ・少人数の方がいい・手厚く関わってもら えている	体制の維持に努める。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	施設がバリアフリー。各部屋に名前を付け 絵表示している。写真も活用している。	はい 96% いいえ 0% どちらともいえない3% わからない 1% ・季節に応じた壁面・予定等が視覚支援して ある	常に改善点がないか検討する。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日当番制で清掃し、月一回は重点箇所を 決めて清掃している。	はい 99% いいえ 0% どちらともいえない 1% わからない 0% ・靴下が汚れず清潔・時々埃が気になる	継続して取り組む。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	法人の人事評価制に則り、年2回実施している。		引き続き取り組んでいく。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	今年度は受審できなかった。		受審の方向で取り組む。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	年に数回内部研修を実施。外部研修への積極的な参加を推奨しているが、希望があっても業務の都合上難しいこともある。		できる限り希望の研修に参加できるよう調整していく
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	ニーズの把握に努め計画を作成している。	はい 94% いいえ 0% どちらともいえない 5% わからない 1% ・相談にのってもらえ目標も立ててもらえる	アセスメントの実施方法を見直す。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	必要に応じて作成している。		必要に応じて作成する。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	記載している。	はい 90% いいえ 0% どちらともいえない 9% わからない 1% ・優先順位も書かれてわかりやすい	今後も記載する。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	適切な支援が行えるよう、PC内で計画を確認できるようにしている。	はい 94% いいえ 0% どちらともいえない 5% わからない 1% ・目標達成に向けて工夫し寄り添ってもら える	常に確認ができるようにはしているの で、更に実施内容を検討する機会をつくる。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	常に担当者で話し合っている		継続して行う

区分		現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇の個別の利用時間については対応している。	必要に応じて対応する。	
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	過去の活動と重複しないよう確認し、新しい活動となる情報の収集に努めている。	はい 89% いいえ 7% どちらもいえない 4% わからない 0% ・毎回色々な事をして楽しそう。どんなことをしたのか記録を読むのが楽しみ	引き続き取り組む。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎回実施している。		引き続き徹底していく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	終了直後や記録の記入の際に振り返りと今後の支援について話し合っている。		引き続き取り組む。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日記録し実施している。		引き続き取り組む。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	している。		引き続き取り組む。
関係機関	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	担当者が出席している。		今後も適切な対応をする。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保育所等訪問支援の範囲内で対応し共有に努めている。その他必要な場合は適時連絡をとるようにしている。		今後も適切な対応をする。

区分		現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
との連携	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	必要があれば対応する。	必要に応じて対応する。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要に応じて連絡をとっている。研修があれば積極的に参加している。	今後も取り組んでいく。	
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	交流の機会は持っていない。	はい 33% いいえ 14% どちらともいえない 11% わからない 41% ・普段は通園している	普段は園、普通学校、放課後学童に通っている子どもが多いため、交流の機会は検討していないが、慎重に判断する。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	事業所単位で行事の実施はしていないが、併設する施設の行事に参画している。		今後も合同で取り組む。
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	説明する機会はもっている。	はい 96% いいえ 1% どちらともいえない 3% わからない 0% ・丁寧な説明があった	今後も適切な対応をする。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別に時間をとり計画を示しながら説明している。	はい 94% いいえ 0% どちらともいえない 5% わからない 1% ・詳しい説明があった	今後も丁寧に対応する。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	実施していないが、外部からの案内はお知らせしている。	はい 55% いいえ 7% どちらともいえない 14% わからない 24% ・ペアトレがあれば受けたい	必要性は感じているので、検討していく。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	毎回活動時に保護者との情報共有はしている。	はい 90% いいえ 0% どちらともいえない 7% わからない 3% ・細やかな変化にも気づいてもらえ、親身に相談にのってもらえる	今後も適切な対応をする。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	必要に応じて対応している。	はい 72% いいえ 4% どちらともいえない 18% わからない 6% ・面談は希望制、定期的であればいい	適切な対応や助言
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	会としての活動は実施していない。	はい 24% いいえ 20% どちらともいえない 11% わからない 45%	必要かどうかの判断をしていく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があった場合は事実確認を早急に行い、関係者で検討し、対応している。	はい 46% いいえ 0% どちらともいえない 13% わからない 41%	今後も適切な対応をする。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	特性に合わせて対応をしている。	はい 83% いいえ 3% どちらともいえない 7% わからない 7% ・連絡帳の活用・職員が忙しそうでじっくり話しにくい	より良い配慮ができるよう検討する。

区分		現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月のお便りを発行し、活動報告や予定を知らせている。必要に応じて文書を配布している。	はい 62% いいえ 4% どちらともいえない 6% わからない 24% ・ホームページの更新が少ない	個別利用の方へのお便りの周知ができるよう検討していく。ホームページの更新に努める。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	慎重に対応している。	はい 82% いいえ 11% どちらともいえない 1% わからない 6% ・個人名は伏せていいので、こんな子もいるという情報はほしい	今後も慎重に対応する。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルは策定しているが、まだ周知徹底は不十分である。	はい 51% いいえ 3% どちらともいえない 11% わからない 31% ・マニュアルはあると思うが自身では理解できていない	周知方法の検討をする。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的な実施には至っていない。	はい 20% いいえ 6% どちらともいえない 13% わからない 57% ・定期的に行っているのかわからない	定期的実施に向け検討する。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	している。		今後も確保していく。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、対象となる子どもはいない。		必要となった場合は適切に対応する。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現在、対象となる子どもはいない。		必要となった場合は適切に対応する。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例が発生した場合は記録しファイルに保管し、職朝で報告している。		今後も徹底していく。